



竹ヶ島のサンゴ移植に付ける自分のプレートをもつ

栄喰小学校6年生



海陽町議会だより

12月定例議会

発行 海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
 編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@town.kaiyo.lg.jp

Vol. **19** (2011.1)

おもな内容

第4回定例会	2P
一般会計予算の状況	4P
行政報告	5P
一般質問	6P
委員長報告	10P
議会の動き	12P

第5回臨時会・第4回定例会 議案の審議

第5回臨時会

平成22年第5回海陽町議会臨時会は、11月9日開会、次の議案が提出され、審議の結果原案どおり可決された。

承認関係

平成22年度海陽町立海南小学校耐震補強改修工事変更請負契約について

既決請負契約額 99,090,600円
増額請負契約額 3,361,050円

計 102,451,650円

契約の相手方 (株) 島谷建設

代表取締役 島谷速敏

平成22年度海陽町立海南中学校耐震補強改修工事変更請負契約について

既決請負契約額 98,154,000円
増額請負契約額 1,570,800円

計 99,724,800円

契約の相手方 (株) 吉岡組

代表取締役 吉岡誠治

第4回定例会

議案の審議

平成22年第4回定例会は、12月13日開会、町長より次の議案が提出され審議の結果、原案どおり可決され、16日閉会した。

承認関係

専決処分の承認を求めることについて 職員の給与減額
平成21年度地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業六喰温泉温泉水運搬車両購入契約について

契約金額 6,800,000円

契約の相手方 (有) 川田自動車 代表取締役 川田宗之

条例関係

海陽町手数料徴収条例の一部を改正する条例
住民基本台帳カードの手数料の改正
徳島県市町村総合事務組合規約の変更について

「板野東部青少年補導センター組合」を「板野東部青少年育成センター組合」に変更

予算関係

平成22年度海陽町一般会計補正予算(第3号) 68,860千円↑
平成22年度海陽町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 11,918千円↑
平成22年度海陽町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 16,198千円↓
平成22年度海陽町介護保険特別会計補正予算(第2号) 7,000千円↑

注 積 ↑ 増額
↓ 減額

TPP(環太平洋経済連携協定)への参加の撤回を求める意見書

政府は、TPP(環太平洋経済連携協定)への参加検討を撤回すべきとの地方の声を無視し、先般、「関係国との協議を開始する」旨の基本方針を決定の上、来年6月頃までに参加の是非を決めるとした。

我々町村議会は、今回の政府の決定は、農山漁村のみならず我が国の行く末に取り返しのつかない深刻な影響を及ぼすと大いに憂慮するものである。

一つには、TPPは、ヒト・モノ・サービスに関する関税や非関税障壁をすべて撤廃する、これまでにない貿易協定であるため、地域経済・社会に壊滅的な打撃を与えると懸念されているが、政府の説明は、TPPの貿易効果のみで、国民生活や雇用、さらには農山漁村が果たす国土保全・水源涵養等の公益的機能に及ぼす影響についての説明が全くなく、国民の不安は強まるばかりである。

二つには、政府は、食料自給率向上や農業・農村の振興とTPPとの両立を図るため、来年6月までに農業改革の基本方針を決めるとしたが、本年3月、10年後に麦・大豆等の増産により食料自給率を50%に引き上げるとした閣議決定(食料・農業・農村基本計画)との整合性を考慮すると、両立の実現可能性に強い疑念がある。

我々は、これまで政府が慎重に推進してきたEPA(経済連携協定)をはじめとする貿易交渉に異を唱えるものではないが、地域経済・社会の崩壊を招くTPPをそれらと同一視することはできない。しかも、TPPへの参加検討の表明が先行し、影響試算や国内対策の検討が後追いになるという政府の性急かつ場当たりな姿勢は、国民の理解を到底得られるものではない。

よって、我々は、政府に対しTPP反対を明確に表明するとともに、政府が昨年来のマニフェストで掲げた農林漁業と農山漁村の再生を責任を持って実現することを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年12月16日

海陽町議会

提出先 内閣総理大臣 農林水産大臣 農林水産副大臣 民主党幹事長
国民新党代表 民主党徳島県総支部連合会代表 県選出国會議員8名

追悼のごとば



故 仲村輝雄 議員

海陽町議會議員、故仲村輝雄氏を偲んで哀悼の言葉を申し上げます。

昨年十二月十日阿南共栄病院でお会いした折り、議会の近況等をご報告し貴重なご意見をいただき、十二月議会は欠席ということでしたが次の議会にはお元気な姿で出席いただけるものと思っております。

一昨年来からの闘病生活に思いをいたすとき、再起を信じひたすら看護に努められた奥様はじめご家族の皆様心痛をご拝察し、心からお悔やみ申し上げます。

平成十七年七月一日、旧海南町議會議員として

初当選され、平成十八年五月合併により海陽町となつて海陽町議會議員となり二期目、通算四期目がスタートしたところで、最も充実した時期でもあったとご推察しておりました。

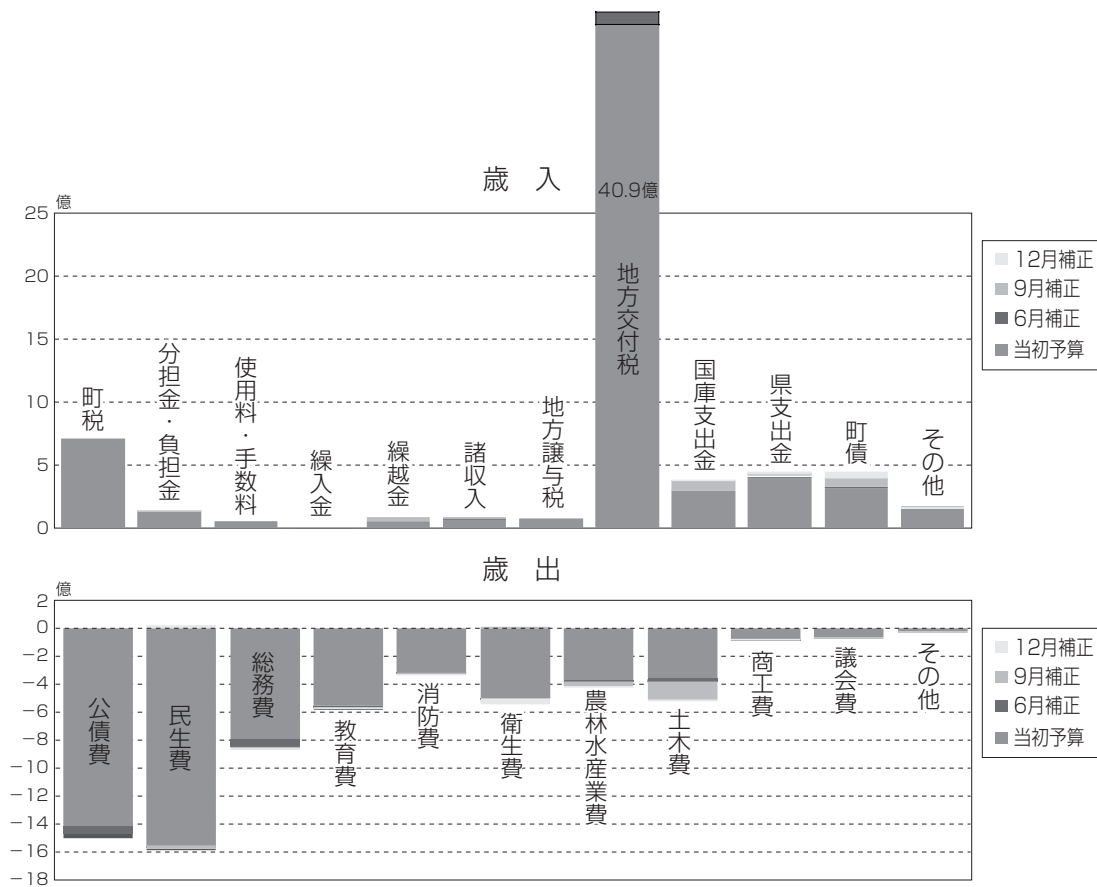
在任中は副議長をはじめ監査委員等を歴任され、旧海南町さらには合併後の海陽町発展のためご尽力されている最中の訃報でした。

このような幾多のご功績は永く後世に語り継がれるものと信じております。

ここに、心からご冥福をお祈りするとともに、残された私達は、仲村議員のご遺志を体し、海陽町の発展のため、全力を傾注することをお誓い申し上げます。追悼の言葉と致します。

海陽町議会

平成22年度 一般会計予算の状況



歳入	補正前	12月補正	構成比率
町税	709,341,000	0	10.7
分担金・負担金	128,552,000	855,000	2.0
使用料・手数料	50,743,000	0	0.8
繰入金	154,000	0	0.0
繰越金	81,317,000	0	1.2
諸収入	69,986,000	0	1.1
地方譲与税	73,100,000	0	1.1
地方交付税	4,089,707,000	1,880,000	61.8
国庫支出金	369,926,000	610,000	5.6
県支出金	427,038,000	15,165,000	6.7
町債	394,200,000	50,200,000	6.7
その他	153,270,000	150,000	2.3
合計	6,547,334,000	68,860,000	100.0

歳出	補正前	12月補正	構成比率
公債費	1,496,535,000	0	22.6
民生費	1,611,147,000	▲ 13,135,000	24.2
総務費	879,326,000	12,317,000	13.5
教育費	580,286,000	7,047,000	8.9
消防費	332,099,000	400,000	5.0
衛生費	510,371,000	45,900,000	8.4
農林水産業費	419,545,000	2,314,000	6.4
土木費	525,566,000	5,700,000	8.0
商工費	85,249,000	8,317,000	1.4
議会費	71,190,000	0	1.1
その他	36,020,000	0	0.5
合計	6,547,334,000	68,860,000	100.0

※歳入のその他内訳

財産収入	38,950,000
利子割交付金	3,500,000
配当割交付金	419,000
株式譲渡所得交付金	410,000
地方消費税交付金	86,260,000
自動車取得税交付金	15,831,000
地方特例交付金	6,700,000
交通安全特例交付金	1,200,000
寄付金	150,000

※歳出のその他内訳

災害復旧費	21,964,000
予備費	10,746,000
諸支出金	3,310,000

行政報告

町長 五軒家憲次



出初め式

言実行から
とったのか知
りませんか
ども「行」。
自分は「不」
でしょうか。

**子育てに
対する休暇**
を取るかとい
う首長アンケ
ートが行われ
ました。汗をか
き行動せねば
ならない立場
の者が、こう
した有給休暇
を取るべきで
ないと思いま
す。

世相を表す本年の漢字「暑」、自然ということなのか、あるいはチリの地下630メートルで33名の方が耐えたということもあったんでしょう。

菅総理の一字がお遍路修業からとったのか、有

本町を振り返るときに
MTP（マリンタウン
プロジェクト）。30年余海
老ヶ池周辺を整備して、

老ヶ池周辺を整備して、



完成した浅川マリンタウンプロジェクト（津波防波堤）

南部防災センターのスタートにより、長丁場であったが一応第一ラウンドはクリアした。為せば成るという感じがしております。

ただいま問題になっているTPP（環太平洋経済連携協定）。全国（県）町村会は断固反対をしております。

11月27日、徳島大学院

教授農学博士の寺尾純二先生、料理研究家で地元出身の浜内千波さん、そして企業、県、町それぞれにおいて勉強会がありました。先生が言わんとするのが**薬食同源**的な発想。その後テ

レビの料理番組で「干し野菜」の保存と栄養をやっていました。「蚩舞う究極の清流神水で育んだ干し野菜の里」「黒潮で育った干し魚の里」「阿波尾鶏まぐろの里」「究極の三品の里」「薬食同源の里、海陽町へどうぞ」新たな笛を吹きます。「和」の会で研究してもらえたらと思います。

ただいま問題になっているTPP（環太平洋経済連携協定）。全国（県）町村会は断固反対をしております。

11月27日、徳島大学院

教育会から寄附を受けていた**平井の山**、公簿面積32畝。杉・ヒノキがメインで登記は完了しました。

本町の山の木で住家を建てた場合、100万円を限度として、1立方メートルあたり約5万円の補助をする要綱を、あわせて空き家についても90万円を限度として、所有者が3分の1負担の要綱も年明け早々に制定し、4月から施行したいと考えております。

町営バスの時間改正と料金の大幅値下げも4月からやりたい。

高齢者の自動車免許返納は、本町はごく少ない。免許返納証明書の出し方について、料金がかるということや、車検と協

議を重ねていきますので、時間を頂きたい。

阿佐東線は開通して18年、収支はトンネルに入って、明るさは見えてこない。11月14日、徳島市商店街青年部の服部代表から、阿佐東線の活力にと寄附金30万円頂きました。駅長も伊勢エビになり、一年に一回は脱皮をして前に進んでくれたらと望んでいます。

22年職員採用ですが、一般職1名、保健師1名、管理栄養士1名の合格通知を出しています。

12月の補正予算は、那佐斎場改修工事の4500万円余りが主であります。

9月20日の**敬老会**、2107名の該当者がいらしたが、出席して頂いた方は267名。来年度は1回で行うことも含め検討したい。

行

政

報

告

救急医療情報キットについて



原 ひろみ 議員

高齢化が進み一人暮らしをする人が増えている。救急通報でかけつけた隊員がいち早く情報を正確に把握するために、救急医療情報キットを冷蔵庫内などに保管する事で迅速かつ適切な救命活動が行える。

キットの中には家族への連絡先、病名、かかりつけ医、服用薬、アレルギーの有無、既往歴、写真、健康保険証の写し他を入れておく。

問 町民の安全と安心を確保するために、高齢者の一人暮らし、高齢者のみの世帯、障害者世帯などに情報キットを配布し



冷蔵庫内に保管した救急医療情報キット(シミュレーション)

てほしいが町の見解は。

答 奥原保健福祉課長
高齢者の方及び障害者の方たちが安心して暮らせるように、どのように

消火栓について

ケアをしていくかが重要な課題となってきた。今後、様々な面を考慮し、得策を見いだせるように努めていく。

問 冬に多くなる火災を未然に防ぐため、また類焼を避けるため、消火栓の位置を地図表示等で町民に徹底する。また誰でも初期消火ができるように簡単にホース接続ができるよう、道路脇にポール状に立ち上げるように

してはどうか。夜間でも消火栓の位置が確認できるように蛍光塗料で塗るなど、安全安心の早急な対策を望むが町の火災対策は。

答 片田企画防災課長
自主防災組織、消防団により、各地区で消火栓からの放水訓練を実施しているところがある。町内全域でこのような活動ができれば、消火栓や防火水槽の位置の確認、操作方法を熟知いただけると思うので、活動が広ま



消火栓

るよう啓発に努めたい。

町内の消火栓は大半が埋め込み式で、その理由は工事が簡単で経費も安くできるためである。ポール状の地上式は接続が簡単ではあるが、自動車等の接触破損の恐れがある。設置場所は公有地や民有地に設置することとなり、工事の経費、適切な場所やご協力頂ける民有地があるなど、それぞれ勘案し検討していきたい。

消火栓の位置ができるだけ目立つように、また色落ちが少ない塗料を検討していきたい。

ブックスタートについて

2010年は国民読書年であった。国民の読書離れ、活字離れが進む事を危惧し定められた。

親の読書好きや幼児期からの読み聞かせ経験は、その後の読書習慣に大きく影響する。近年、育児放棄や児童虐待が急増している。子育てをする中で、親も学び磨かれる。

子どもは崇高な人格を持つ使命の人であり、立派な人材に育ててほしいと願っている。

海陽町での年間出生人数は36名、次世代を担う町の宝を応援していきたい。4ヶ月から1歳児の赤ちゃんに保護者を対象に、絵本とおすすりストを、あたたかなメッセージを添えてプレゼントするブックスタート。

問 少子化を食い止め、子ども達が健やかに立派な人材と育つよう、安心の子育て環境を目指し開始することを望むが。

答 保健福祉課長
子育てのよりよい環境づくりは重要な施策であり、ブックスタートの理念でもある赤ちゃんを保護者の方が、ゆっくり心をふれあう機会をもつことは非常に大事なことである。よって子育て支援のよりよい方法をブックスタートの検討も含め考えていきたい。

緊急時のメールの活用



三浦 茂貴 議員

消防団の連絡を場所や被害状況等を活字で見えるメールでも配信するようになれば、団員全体に情報が共有され迅速な対応も可能となる。

2年前に同じような質問をしたとき、即対応するように担当課長に指示はしておるといふことであつた。

問 現段階で、どの程度進んでいるのか。

答 片田企画防災課長
消防団へ携帯電話を利用したメールでの情報発

信については、山間部では、受信できない場所がある等により、運用はできていない。

現在、各家庭に告知端末機により、防災行政情報家が家の中で聞くことができる。また消防団には、無線機器を配備しており、これらを最大限に活用したい。

消防団については、团长、副团长が情報を受け、各分团长へ活動内容等の指揮命令を行うことが組織として統率が保たれると思われるので、团长、副团长、分团长への迅速

な情報伝達に努めたい。



出初め式

公共建築物への木材利用

5月に国会で木材利用促進法が全会一致で可決された。内容は「国は3階建て以下の低層の公共

物は原則木造とする」また「市町村でも木材利用促進指針を作成して、これから建設しようとする低層の公共建築物は原則木造できるように」という方針が示されている。今後、この指針を作成している町村しか得られない補助金も出てくるように、海陽町でも早急に作成し、公共建築物の町産材利用の促進を進めるべきであると思う。

問 木材利用指針はいつ策定するのか。

答 歌産業観光課長
県の「とくしま木材利用指針」を参考に、出来

るだけ早い時期に町の指針をとりまとめたい。

問 どのような内容を予定しているのか。

答 産業観光課長
町方針に掲げる事項としては、町内公共建築物における木材の利用の促進のための施策に関する基本事項、町が整備する公共建築物における木材の利用目標、その他、町内公共建築物における木材の利用の促進に關し必要な事項、及び、木材の適切な供給の確保に関する基本事項などが内容となる。

阿佐東線について



叶岡 徹 議員

海陽町においても現在不況という苦しい生活を強いられており、特に働く場所の不足、また町経済の底上げである土木建設業界の不況。そこで町としても思い切った施策をして頂きたい。

問 今回阿佐東線についてお聞きしたい。「みなでのらんげ」等、いろいろな旅客拡大に努力しているが今後どうするのか。現在基金はいくらあるのか。このまま行けば何年持つのか。県に要望しているがどうなっているのか。



阿佐東線（海部駅）

答 五軒家町長

いかに地元が活用するか。海陽町の住民が月1回乗ってくれば収支は合う。基金は来年1年ぐらいしか持たない。知事は県の事業として取り組みと言明をして頂いた。

答 片田企画防災課長

経営安定基金は、平成21年度末で6537万9675円。

答 本的に公用車を利用して

いる。

答 町長

公たるもの率先するのは当然。職員も自ら判断できるものだと思う。

海陽町職員、社会福祉協議会職員の通勤手段として利用してはどうか。穴喰い海部間で通勤として活用すれば、売上アップにもなる。

答 多田副町長（社会福祉協議会会長）
時間が合えばメリットがあるので、職員とも話をさせて頂く。

問 各所属長として職員に周知すればよいと思うがどうか。また各種会合に阿佐東線を利用して頂くようお願いしているか。

答 浦川総務課長

課長会議等で阿佐東線のできる限り利用するよう職員へ周知しているが、通勤も含めて更なる利用促進を周知していきたい。

答 福井教育長

会合に出席するのは基



伊勢えび駅長 駅長室

住民参画型の町づくり



戸田真理子 議員

住民参画型の町づくりを形成するには、補助金消化型でなく、創造性や独創性を持った事業展開が必要である。

問 新町の将来像として町民と約束した5項目の町づくりの基本姿勢に立ち返り、合併後の5年間を検証すべき時期と思うがどうか。

答 五軒家町長
日々検証、年ごとに検証、毎日が反省の繰り返し。総括的に言えば出来なかったことが多いかも知れないが、進行形である。

問 町長の公約や政策、国、県との関連施策を有効に進めるためにも、各課での事業評価は有益であると思うが実施の考え

はあるのか。

答 町長
田舎では費用対効果的な評価は適用しないと考えている。発想し、熟慮し、決断し、実行して最終的に評価が出てくる。この5段階を全うして行きたい。

海南病院について

問 外科医師退職後の診療体制の見通しは。

答 福岡海南病院事務長
当面は週1回、金曜日の診察で運営するしかないが、引き続き常勤外科医の確保に努力する。

問 高齢化や脳血管障害等による機能回復訓練や、残存機能維持のための需要が今後も拡大すると予

想されるが、リハビリテーション科の充実を検討してはどうか。

答 海南病院事務長
収益的にも厳しい部門なので、規模拡大は難しい。当面は現状維持で運営したい。

問 現在、海陽町民の何人がリハビリを受けているか把握しているのか。

答 海南病院事務長
入院患者指導も含め、1日約20名。

海南病院外でも通年で

ジャンボ緑風荘に54名、和楽で27名、その他1名、小松島からの訪問リハビリも51名と133名のリハビリ利用がある。

問 視点を変えた検討も必要だと思うが、町長の見解はどうなのか。

答 町長
十分に院長先生と話し合っ行ってきたい。

町史について

旧穴喰、海南の両町は平成になり町史の発刊や追録を行っているが、海

部は昭和46年の発行後、空白となっている。

問 合併町として町の歴史を繋ぐ責任があり、その編纂作業だけはしておくべきだと思うが、どのようにお考えか。

答 福井教育長

町史編纂において、40年ばかりの空白を埋めていく作業は、そう簡単なことではない。「海陽町史」の編纂はまだまだ先のことになるが、ご指摘の通り町の歴史を繋いでいく作業は重要である。教育委員会職員、博物館学芸員等がアンテナを高くして、資料収集等に努めたい。

問 町史の編纂は、時が経てば経つほどに困難になってくる。来年度の当初予算での手当を要望するが町長の考えはどうか。

答 町長
そのような考え方に同感する。

図書館運営について

問 穴喰、海南両図書館ともに合併以来臨時職員での運営であるが、今後の体制はどうするのか。

他の部署の処遇も含め、公平を最たるものとする行政として、一般臨時職員の雇用年数の不均衡にもどう対処するのか。

答 教育長

海陽町の2つの図書館は、ここ数年ずっと全職員が臨時雇用となっており。公平を旨とすべき行政において、臨時雇用年数の不均衡は是正すべきではあるが、司書資格所望が望ましいとされる図書館職員の特殊性も考慮しなければならぬ。

答 町長

図書館には資格を持っている者を配置したい。民間委託もひとつの発想である。

政策審議官人物の登用

問 今、海陽町に必要なのは政策審議官的人物の登用ではないかと思うが町長のお考えはどうか。

答 町長
そういう人がいれば、協議のテーブルに着きたい。



海南病院 リハビリテーション科

常任委員会委員長報告

総務常任委員会

委員長 戸田眞理子

10月26日開会。町有林を視察。その経営面積は4074・32畝で、うち植栽面積3275・17畝、除地その他が799・15畝とのことであった。

12月15日。4カ所の巡視を行った。

- ①工場施設用地遊休地情報提供に登録申請した浅川の旧保育所跡地（1294㎡）と、旧診療所跡地（約1300㎡）の現況を確認。
- ②浅川津波避難タワー、収容人員は70名。
- ③旧相川保育所跡地。既



町有林巡視

に423㎡は、帰郷新築予定者と坪単価1万500円で分譲契約が成立。民有地との境界

部分は道路として残り452㎡を地元相川住民に公募し分譲する。
④建て替え計画の出ている町営住宅一宇谷団地。老朽化し、コンクリート部分が遊離石灰化している状況を確認。

その後12月定例会所管

議案説明を受けた。

手数料

条例の一部改正は、満65歳以上の者の住民基本台帳カード交付申請時の手数料は無料とする。ただし紛失等の再交付は条例通り千円を徴収す

る。一般会計補正予算は、歳入歳出に6886万円を追加し、総額を66億1619万4千円とする。うち総務管理費で、寄附物件の解体費を含む1116万2千円を計上。選挙費では参議院選挙で236万8千円が、町長および町議会議員選挙で183万7千円のマイナストとなっている。4月10日投票の県知事および県議会議員選挙の3月末までの期日前投票等の経費として、536万円を計上しているとのことが主であった。

資料提出を求めている2件については①本町普通財産の遊休地には、まだ分譲可能地があると委員からの具体的場所の提示もあり、精査するよう申し入れをした。②町営住宅に関しては、総計163戸で海南に66戸、海部85戸、穴喰は12戸で

ある。うち13戸の空き家（一宇谷10戸、高園2戸、松原東部1戸）については政策的に空き室としているとの報告があった。

12月14日開会。本定例会の提出案件について。
①那佐斎場改修工事について

文教厚生常任委員会

委員長 南谷 輝幸

斎場老朽化による黒煙及び臭気対策改善のため、黒煙対策集塵機設置工事費4100万円、建物内部、トイレ、待合室改修工事費460万円、委託料30万円、合計4590万円です

やかに取りかき、3月末までに完了予定。

②教育施設への耐震、太陽光発電等の工事進捗状況について

3小学校・2中学校太陽光発電等



那佐斎場

産業建設 常任委員会

委員長 見吉 政貴

の工事は、工期が12月20日となっており、概ね完了。海部小学校、海南小学校、海南中学校の耐震補強工事は事業費の変更はあったが、工期は23年1月末日で工期内に完了見込である。浅川小学校、川上小学校、海部中学校、各体育館の耐震実施設計委託も概ね完了。残るのは海南中学校特別教室解体工事だが、入札を12月20日に予定しており、事業年度内に完了するとの報告があった。

③福祉課関係予算について

年金ネットサービスの開始にともなうパソコン、プリンター購入、国保電算システム改修委託料、療養給付医療費の見込増額、出産育児金3名分の追加等である。

以上、提出予算を含め全案件を審議し、了承の上閉会した。

12月13日開会。竹ヶ島マリンジヤムの改修工事現場、及び竹ヶ島橋耐震補強の概略、環境対策のための調査について説明を受け、竹ヶ島橋の老朽化した状況と補強の必要性を確認した。

一般会計補正予算の主な内容は、産業観光課所管では、農業振興費とくしま強い農林水産業づくり事業補助金77万円（宍喰青空市のレジシステム機購入費）、商工振興費委託料752万2千円（徳島ブランド阿波尾鶏推進委員養成事業委託料緊急雇用創出事業交付金）である。

元気になる「和」事業

水産関係では

①畜養船の活用について。
②アオリイカについて各漁協で生け簀をつくり、県や各漁協と連携して海部郡のブランドとして積極的に取り組んでいく。
③地元の新鮮な食材を提供し、遊遊N.A.S.Aやホテルリビエラ等で、地元産の旬の魚を積極的に活用する。

④菊芋について、天然のインスリンとして糖尿病やダイエット、アトピーなどに効果があり、新規作物として検討する価値はあるのではないか。

⑤乾燥野菜としての町おこし、大根、人参、ゴボウ、レンコン、芋、椎茸などを乾燥して、保存食や健康食品として販売を行う。

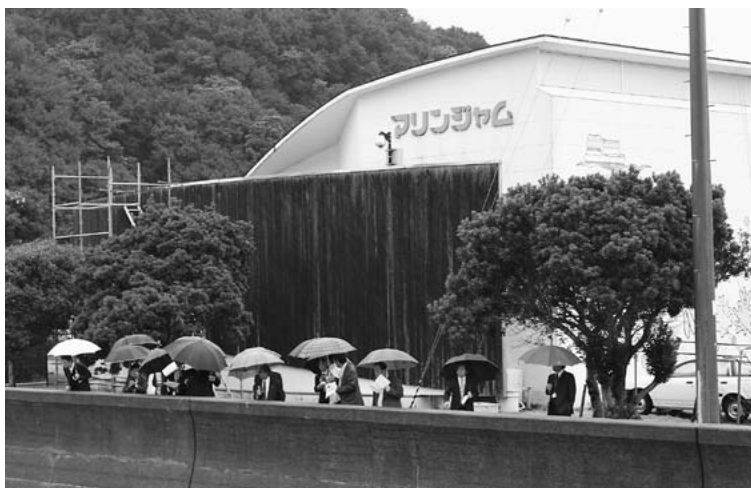
以上、5項目について協議し多くの検討課題を出し、今後の方向性を図っていく。

建設課所管の補正予算

については、県管林道開設事業（林道神野・玉笠線）事業費2500万円の2%、50万円。**鞆浦漁港横の橋梁架け替え工事**のための調査測量費1500万円の町負担金14%、215万円。竹ヶ島耐震工事環境調査委託費組み替え300万円。**鞆浦「法華寺」裏山の急傾斜対策事業**、事業費570万円。以上4点の補正予算、住宅の**耐震改修工事**に対し、国が緊急に1戸あたり30万円の補助に乗せをする事業の説明を受け、町はこれまで60万円が限度であった補助金が**90万円**になるため、1月から5戸分の募集をしたいとのこと。老朽化した空き家、**廃屋を解体**除去する場合に対し、その費用の3分の2を補助金で**60万円**を限度として、平成23年度より新規事業として始める。来年1月

号の広報誌に事業のお知らせをする。

TPP（環太平洋経済連携協定）への参加の撤回を求める意見書については委員会では協議した結果、全会一致で発議として参加の撤回を求める意見書案を提出することを決議した。



竹ヶ島巡視

議会のうごき

10月1日から12月31日まで

10月

- 9日 第51回四国地区町村議会 議長会研修会、(高知市)
- 15日 四国8の字ネットワーク 整備促進四国東南部連盟 総会促進大会(室戸市)
- 24日 四国の道を考える会芸西 大会(高知県)
- 26日 総務常任委員会町有林巡視

12月

- 3日 徳島県議長会理事会
- 6日 議会全員協議会
- 6日 議会運営委員会
- 13日 第4回定例会(1日目)
- 13日 産業建設常任委員会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 文教厚生常任委員会
- 15日 総務常任委員会
- 16日 第4回定例会(2日目)

11月

- 2日 議会運営委員会
- 9日 議会全員協議会
- 9日 第5回臨時会
- 17日~19日 町村議会議長全国 大会・長野県小布施町・ 軽井沢町議会視察研修
- 25日 第4回臨時会
- 25日 議会運営委員会



議長祝辞



海陽町成人式 (23.1.2)

編集後記

昨年は記録的な猛暑に悩まされ、今年の冬は北半球で寒波による大雪。南半球では大雨による大洪水で多くの被害が出ています。

世界の異常気象に心が痛む中、沖縄からの桜の開花のうれしいニュースにはほっとします。2月4日が立春。今が一番寒い時期ではありますが、庭の蕾をいっぴいつけた梅を見ると、寒い中げなげに花を咲かせようとする姿に元気をもらいます。

地球の未来、日本の未来を憂いながらも「冬きたりなば春遠からじ」で、やがて希望の花が咲き、明るい未来が来ることを信じています。私たち議員も皆様が安心して暮らせるよう、力一杯頑張ります。

広報委員会も新メンバーとなり、今回で3回目の公報発行となりました。読みやすい、わかりやすい紙面づくりを目指し努力してまいりますので、皆様からのご意見、ご感想をお聞かせ下さい。

議会定例会の告知放送開始により、傍聴する人が増えています。皆様の選んだ代表が、議場でどんな発言をしているのか自分の目で耳でお確かめ下さい。

議会広報編集特別委員会
議会事務局
TEL 73-4164